

TP-105 リボンテンション調整手順

リボンテンション調整を行います

※「リボンエラー」の発生・リボン皺による印字不良が発生した場合に行ってください

- ① 電源が入っている状態で、
プリンタ前面の **PAUSE** キーを押します ホース

- ② **RESTART** キーを 3 秒 以上押します <1>RESET

- ③ **FEED** キーを 2 回押します <3>ADJUST SET

- ④ **PAUSE** キーを 7 回押します RBN ADJ [FW] +0

- ⑤ **FEED** or **RESTART** キーを押して値を調整します
(+2~-15) RBN ADJ [FW] +0

- ⑥ **PAUSE** キーを 1 回押します RBN ADJ [BK] +0

- ⑦ **FEED** or **RESTART** キーを押して値を調整します
(+10~-15) RBN ADJ [BK] +0

- ⑧ **PAUSE** キーを 3 回押します <3>ADJUST SET

- ⑨ **FEED** キーを 2 回押します <1>RESET

- ⑩ **PAUSE** キーを 1 回押します IN LINE MODE

※インライン画面に戻ります

※推奨設定値 [FW] -5、[BK] +0 (値はラベルの幅、種類により異なります)

※調整後はリボンの巻き径によりエラーが発生する事があります

※巻出し側の径が大きい時と小さい時それぞれエラーが発生しないかご確認下さい

以上の作業で、リボンテンション調整作業が終了しました
実際にデータを転送し、印字して頂き状態を確認して下さい